

## 学校給食における生分解性バイオポリマー製ストローの本格導入について

### 1 概要

児童・生徒が抵抗感なく牛乳を飲むことができること、学校給食を活用した食育と環境問題への配慮を両立することなどを目的として、令和 7 年度 2 学期から市立小・中学校 3 校に試行導入した生分解性バイオポリマー製ストローについて、運用面での課題整理や導入効果の確認等ができたことから、令和 8 年度より市立小・中学校全校に本格導入する。

### 2 運用方法

小学校 全ての児童に配付

中学校 年度当初の一定期間は全ての生徒に配付。その後は希望する生徒に配付（選択制）

### 3 事業費

当初予算（案）：3,533,000 円（学校給食運営一般事務 消耗品費）

### 4 事業展開

#### ○環境学習の実施

・ストロー開発事業者を講師とした出前授業の実施（対象：小学校 3 年生以上）

※希望制で 1 校当たり 1～3 時間

・使用済みストローの生分解の実施

※希望する学校にコンポスターを貸与し、生分解を実際に体験

#### ○廃油の有効活用

・西調理場から回収した廃油を新たなストローの原料として活用（年間 2,500kg を想定）

### 5 試行導入期間中の取組内容

#### ○環境学習の実施

・第五小学校 : 5 年生 校長先生の特別授業／学年単位

6 年生 ストロー開発事業者の出前授業／クラス単位

・松中小学校 : 高学年 コンポスターを使用した生分解の体験

・立川第二中学校 : 2 年生 環境政策課の出前授業（公開授業）

#### ○児童・生徒へのアンケート

生分解性バイオポリマー製ストロー試行導入についてのアンケート集計結果

- 対象 試行導入校（第五小学校・松中小学校・立川第二中学校）児童・生徒  
 ○期間 令和7年12月8日（月）～12月17日（水）  
 ○回答数 小学生：934人（81%） 中学生：378人（72%）

中学生のみ				
設問		回答		
現在、給食でストローを使用していますか？		使用している	使用していない (牛乳飲用しない生徒含む)	
		19%	81%	
ストローを使用している/使用していない理由は何ですか？（任意回答）		使用している理由 飲みやすい、牛乳をこぼさないため、ストローで飲む方がおいしく感じる など	使用していない理由 一度に飲める量が少ない、おいしくなくなる、ない方が飲みやすい、めんどう など	
共通				
設問		回答		
ストローがなかったときと比べて、牛乳は飲みやすくなりましたか？		飲みやすくなった	飲みづらくなった	変わらない
		小学生 57%	24%	19%
		中学生※ <sup>1</sup> 85%	4%	11%
飲みづらくなったと感じる理由は何ですか？（任意回答）		一度に飲める量が少ない・時間がかかる、おいしくなくなる、細い、ない方が飲みやすい、少し残ってしまう、中身が見えない、飲みきる時に耳が痛い、のどにささる など		
このストローが環境にやさしいストローであることを知っていますか？		はい	いいえ	
		小学生 93%	7%	
		中学生 44%	56%	
「はい」と回答した方のみ	環境にやさしいストローだと知って、環境問題に興味を持ちましたか？	興味を持った	興味を持たなかった	
		小学生 84%	16%	
		中学生 75%	25%	
「はい」と回答した方のみ	自分も環境にやさしい取り組みをしようと思いましたか？	思った	思わなかった	わからない
		小学生 81%	7%	12%
		中学生 78%	12%	10%
どんな取り組みをしようと思いましたか？（任意回答）		環境にやさしいものを使う・買う、ゴミ拾いをする、エコバッグを持ち歩く、ポイ捨てをしない、分別する、ごみを減らす、プラスチック製品をできるだけ使わない など		

※<sup>1</sup> 中学生のみに対する設問で「使用している」と回答した19%の生徒を対象とした設問